

ガスホース、レギュレーターを取付け手順



- 1 レギュレーターをガスボンベに取付けて
モンキースパナ等で絞めてしっかり固定して下さい。

絞める方向は普通のネジとは逆（逆ネジ）
で反時計回りに回して絞めます。



- 2 ガスホースをレギュレーターに取付けて
付属のスパナ等で絞めてしっかり固定して下さい。

絞める方向は普通のネジとは逆（逆ネジ）
で反時計回りに回して絞めます。



- 3 ガンの接続金具（ユニバーサルジョイント）に
ホースの一方を付属のスパナ等で絞めてしっかり
固定して下さい。

絞める方向は普通のネジとは逆（逆ネジ）
で反時計回りに回して絞めます。



- 4 ガスホースが絡まないように必要な分延ばして
ねじれを直して下さい。

使用手順



ガスコックノブ
(左に回すと開き、右に回すと閉まります)

圧力調整ノブ
(左に回すと圧力が下がり、右に回すと上がります)

レギュレーター (ガス減圧弁)

安全弁スイッチ
(倒す用に2秒くらい長押しするとカチンと音がして開きます)

ガスボンベの圧力が低下していたり、ホースやガンでガス漏れ等していると圧力が上がらないので開きません。

ガスの供給、点火、シュリンク作業、消火の手順

- 1 ボンベのガスコックノブを左に回して開きます。
・ ・ ボンベからレギュレーターへガスが供給される
- 2 安全弁スイッチを倒すように2秒程度長押しします。
・ ・ カチンと音がしてホースへガスが供給される
- 3 ガンのハンドルを持ち、顔から遠ざけるように腕を地面に向けて伸ばし、レバーをゆっくり握る
・ ・ 始めガスが出始めてからガチッと音がして点火され、ガンから炎が吹き出る

ガンの後部からバックファイアー (炎) が出ることがあるのでガン先端は勿論、ガン後部も顔に向かないように注意して下さい。

- 4 ハンドルレバーを握ったまま対象物に炎を当てて下さい。

肘を曲げずに、距離 (約30cm) を保ったまま体を移動させて、同じ場所を1度で加熱するのがコツです。
しつこい2度炙りは禁物、フィルムが溶けて穴が空くなどします。

炎の勢いが弱かったり、強すぎたりする場合はレギュレーターの圧力を調節して下さい。

- 5 パレットのシュリンクは始めにパレット下部のみを1週して縮めます
- 6 側面を1面ずつ仕上げます。
- 7 天面を仕上げます。
- 8 最後に不足部分を軽く炙って仕上げます。
- 9 ハンドルレバーを放して消火します
- 10 ガスボンベのcockノブをしっかりと閉めてガスを止めます
- 11 ガンのハンドルレバーを引いてガンやホースに残ったガスを抜きます

